

## ドイツ・フライブルク市との交流のあゆみ(主なもの)

1961年(昭和36)	松山市青年海外派遣代表が初めてフライブルク市を訪問(以後、4回にわたり実施)
1963年(昭和38)	松山市で「松山フライブルク会」を設立
1977年(昭和52)	Dr.オイゲン・カイデル市長が来松
1980年(昭和55)	松山市助役一行、フライブルク市を行政視察
1985年(昭和60)	Dr.ロルフ・ベーム市長一行の来松を記念し、フライブルク写真展を開催 第4回松山市中学生海外派遣団がフライブルク市を訪問(現在も継続中)
1986年(昭和61)	松山代表团、市民代表团がフライブルク市を訪問し、大庭園博に参加
1987年(昭和62)	フライブルク市から初の松山商科大学(現・松山大学)留学生が来松(以後、定期的に留学生が来松)
1988年(昭和63)	姉妹都市提携松山代表团がフライブルク市を訪問し、フライブルク市・松山市姉妹都市提携調印(10月16日)
1989年(平成元)	松山市制施行100周年を記念して、松山市で姉妹都市提携調印(4月4日)
1990年(平成2)	姉妹都市提携を記念して、フライブルク市に日本庭園が開園
1992年(平成4)	松山市経済交流友好促進代表团がフライブルク市を訪問
1993年(平成5)	ドイツフェア'93を松山市で開催。開催に伴い、'93ワインクイーン一行が来松
1994年(平成6)	八坂児童公園内にフライブルク庭園が開園
1995年(平成7)	フライブルク市民親善使節団が来松(以後、定期的に来松) フライブルクバツハ合唱団の音楽監督ハンス・ミヒャエル・ポイアーレ氏が来松し、松山・フライブルク姉妹都市交流演奏会を開催。以後、定期的にフライブルクバツハ合唱団と松山バツハ合唱団が相互訪問し、姉妹都市交流演奏会を開催
1999年(平成11)	姉妹都市提携10周年記念フライブルク代表团が来松
2000年(平成12)	フライブルク友好ぶどう園(松山市野外活動センター内)植樹式 市民コーラスグループ ジャズコア・フライブルクが初来松
2002年(平成14)	フライブルク市代表团が来松し、松山総合公園にて地球環境保護声明碑完成式を開催
2003年(平成15)	Dr.ディーター・サロモン市長を迎え、「まちづくりシンポジウム」を開催
2005年(平成17)	フライブルク市から芸術家が来松し、「5人の芸術家展」を開催
2006年(平成18)	フライブルク市ベンチンガーギムナジウム校生徒が中島中学校とインターネット交流
2007年(平成19)	フライブルク市ベンチンガーギムナジウム校生徒が学校交流のため来松
2008年(平成20)	フライブルク市ゲーテギムナジウム校生徒が学校交流のため来松 姉妹都市提携20周年記念松山代表团がフライブルク市を訪問 SCフライブルクと愛媛FCがフレンドシップ協定を締結
2009年(平成21)	姉妹都市提携20周年記念フライブルク代表团が来松 フライブルク市ベンチンガーギムナジウム校生徒が学校交流のため来松
2012年(平成24)	「りっくる10年祭」を記念して「まつやまRe・再来館」「都市環境学習センター」とフライブルク市「エコステーション」の運営NPO間によるエコフレンドシップ協定を締結
2013年(平成25)	ジャズコアフライブルク松山公演を開催。公演に伴い、ドイツフェアを開催 姉妹都市提携25周年記念松山代表团がフライブルク市を訪問 松山市観光俳句ポストを寄贈

## ドイツ・フライブルク市との交流のあゆみ(主なもの)

	フライブルク市ゲーテギムナジウム校生徒が学校交流のため来松
2014年(平成26)	<p>姉妹都市提携25周年記念フライブルク代表団が来松</p> <p>第5回松山・フライブルク姉妹都市交流演奏会のため、フライブルクバツハ合唱団が来松。フライブルクバツハ合唱団の音楽監督ハンス・ミヒャエル・ポイアーレ氏に「きらめき松山市民賞」を授与</p> <p>フライブルク市民親善使節団が来松</p> <p>社団法人Zolare Zukunft監査役ヘルベルト クリックル氏が来松。姉妹都市提携25周年記念事業として「環境モデル都市まつやま 地域特性を活かした低炭素まちづくりフォーラム」で環境教育に関するトークセッションを開催</p> <p>姉妹都市提携25周年記念事業として、松山市観光俳句ポスト ドイツ語入選句25句を発表(投句総数 691句)</p>
2015年(平成27)	<p>松山市が寄贈した竹製ベンチをフライブルク日本庭園に設置</p> <p>インターネット(スカイプ)を介したWeb会議(環境教育プログラム策定に係る内容ごとにテーマを設定し、そのテーマに応じて、両市の環境分野の関係者間で会議を開催)</p> <p>フライブルク市ゲーテギムナジウム校生徒が学校交流のため来松</p>
2016年(平成28)	<p>フライブルク市民親善使節団が来松</p> <p>インターネット(スカイプ)を介したWeb会議(環境教育プログラム策定に係る内容ごとにテーマを設定し、そのテーマに応じて、両市の環境分野の関係者間で会議を開催)</p> <p>松山市副市長が「地域再生可能エネルギー会議 フライブルク2016」に出席し、松山市の環境施策について発表</p> <p>フライブルク市環境保護局長Dr.クラウス フォン ツァーン氏が来松。愛媛大学で開催された「地域主導による地球温暖化対策フォーラム」に出席し、「グリーンシティ フライブルクー温室効果ガス削減への取り組み 脱炭素時代へ向けた都市政策」について講演</p>
2017年(平成29)	<p>映画・テレビ制作会社シュッドフィルムの映画制作者デュレント ゲンチレミア氏が、フライブルク市の全姉妹都市に関する映画制作のため来松。</p> <p>フライブルク市ゲーテギムナジウム校生徒が学校交流のため来松</p>
2018年(平成30)	<p>フライブルク大聖堂少年合唱団が来松し、松山少年少女合唱団と姉妹都市交流演奏会を開催</p> <p>姉妹都市提携30周年記念フライブルク代表団が来松</p> <p>フライブルク市民親善使節団が来松</p> <p>フライブルク市で開催された「第1回国際姉妹都市会議」、「地域再生エネルギー会議フライブルク2018」に松山市副市長らが出席</p> <p>フライブルク市経済訪問団が来松し、企業訪問等を通して交流</p>
2019年(平成31/令和元)	<p>姉妹都市提携30周年記念訪問団がフライブルク市を訪問</p> <p>「まつやまRe・再来館」とフライブルク市「エコステーション」によるエコフレンドシップ協定を再締結</p>
2020年(令和2)	<p>フ市から寄贈された公衆電話ボックスを改修した図書館除籍本サイクルボックスの除幕式を開催し、フ市とWEB会議システムで交流</p>
2022年(令和4)	<p>フ市で開催の「アートとの出会いーフライブルク市の姉妹都市との展示」に本市から、能面「一角仙人」(松山能面の会 渡部修二氏作)を出展</p> <p>フ市で開催の食の見本市「プラザ・クリナリア」へ松山市ブースを出展し、食にまつわる松山市の文化を紹介</p> <p>フ市副市長ウルリッヒ・フォン・キルヒバツハ氏と国際交流部長ギンター・ブルガー氏が来松。愛媛大学メディアセンターで「地域主導による地球温暖化対策フォーラム」に参加し、フ市の環境に関する取り組み事例を講演</p>